

水難事故の防止について

いよいよ夏休みが始まります。今年の夏も暑くなりそうです。水泳を楽しみにしている人もいますが、水難事故に遭わないように十分注意しましょう。

また、今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、県内の多くの海水浴場が開設中止となりました。開設されていない海水浴場での水泳は禁止です。

公共のプール等、水泳が認められている場所で、次の点に気をつけて行ってください。

- ① 水泳に行く時は、必ず行き先・同行者・帰宅時間を保護者に連絡する。
- ② 身体に異常のある時・空腹時・食後・睡眠不足などの時は泳がない。
- ③ 天気が悪い時や、波の高い時は泳がない。(天気予報に注意する)
- ④ 準備運動を十分行って、足からゆっくり水に入る。
- ⑤ 長時間無理して泳がないこと。(休憩をはさむこと)
- ⑥ けいれんなどが起きた時は、大声で助けを求める。
- ⑦ おぼれている人を見つけたら、大声で助けを求める。
 - * 泳力に自信があっても救助にいかない。(二重遭難)
 - * おぼれている人には、浮き輪やロープなどを投げる。
- ⑧ 釣りをを行う場合なども、場所の安全を確認し、決して一人では行かないようにしましょう。また、ライフジャケットを着用しましょう。

